



耕心 ~夢追いかけて~

佐世保市立吉井中学校

学校だより 第28号

文責 校長 川口 貴晴

令和2年9月16日(水)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成

【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校

【一徳運動】「みそあじ運動(みなり・そうじ・あいさつ・じかん)」

中

今月の「いいね！」です！

今回も心がほっこりする珠玉の「いいね！」の中から、いくつか紹介します。氏名はイニシャル、男女とも「さん」で表記しています。(原文通り)

- Kさん(1-1)係の仕事をしっかりしていた。
- Hさん(1-1)けがをした同級生を手助けしていました。
- Fさん(1-1)誰にでも優しくしてあげていた。
- Tさん(1-2)部活動の準備を手伝ってくれた。
- Rさん(1-2)授業で分からなかったことを、分かりやすく優しく教えてくれた。
- 朝練をしている全員(1-2)朝早く集まって頑張っている。
- Mさん(2-1)みんなをちゃんとまとめていた。
- Aさん・Iさん(2-1)落とした消しゴムを拾ってくれた。
- Aさん・Yさん(2-1)日直じゃないのに、黒板を消していた。
- Hさん(2-2)困っている時に助けてくれた。
- Mさん(2-2)毎日掃除のときに、バケツを持って行ってくれる。
- Fさん(2-2)いつも係の仕事を手伝ってくれる。
- Yさん(3-1)掃除を頑張っていた。
- Hさん(3-1)提出物の期限を守れている。
- Nさん(3-1)教室の盛り上がりがない時、盛り上げて、楽しい感じを出していた。
- Nさん(3-2)テスト学習連絡表を自主的に配っていたから。
- Mさん(3-2)係の仕事を代わりにしてくれた。
- Tさん(3-2)係の時、たくさんのアドバイスを出して、物事が早く進むようにしてくれた。



「よしっ!! いいね!」の第2弾が生徒会から発表されました。現在、生徒玄関に飾られていますので、生徒の皆さんもほんのちょっと見てみませんか。自分たちの仲間の頑張りが少しずつ見えてきますよ。また、いつもは相手に面と向かってなかなか言えない感謝や賞賛の言葉もたくさんちりばめられています。保護者の皆様もどうぞお近くに来られたら、ちょっと覗いてみませんか？

ちょっとためになるいい話です！

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 「早寝早起き」の経験者 人間関係能力高く

月刊「日本教育 9月号」に大変興味深い記事が載っていましたので、皆さんに紹介します。

「子どもの頃に、早寝・早起きをし、朝食をきちんと取っていた人ほど、大人になってからの人間関係能力が高い」といった調査結果を国立青少年教育振興機構などで構成する『早寝早起き朝ごはん』全国協議会がまとめた。子どもの頃、早朝に起床し、スポーツを経験したことがあった人も同様の結果が出ている。

同協議会は、『早寝・早起き・朝ごはん』を国民運動として、その重要性を訴えかけるなどしてきた。調査は18歳から65歳までの5千人を対象に2018（平成30）年11月下旬に実施した。」

佐世保市内のある中学校では、「帰宅後30分の取組、帰宅後身支度を整え、机につくという大切な習慣づくり」という取組を実践していると先日の研修会でお話がありました。毎日、学校から帰宅したら、まず手洗い・うがい等をして、30分は必ず机につくという取組だそうです。

基本的な生活習慣を定着させることが、心の安定や効果的な時間の使い方に繋がり、さらに、学力の獲得や心身の健康に繋がるのではないかと考えからだそうです。さらに規則正しく日常を過ごす習慣を地道に身に付けさせることで、将来を見据えた生き方をする上での大切な作業（まずは学習）を計画的・確実に定着させていくことが重要であるとのことでした。当然、学習面が計画的に終わられれば、スポーツのトレーニングや習い事の練習も含まれていくと私は考えています。

この「帰宅後30分の取組」に関しては、私もまったく同感です。やるべきことをしっかりと定着させ、習慣づけていけば、それが毎日の生活のルーティンになります。頑張ること（目標など）が毎日のルーティン（習慣化したこと）になってしまえば、こちらのものです。自分の将来のためには、どんなルーティンが必要なのかを真剣に考え、少しずつでもよいので、実行に移してほしいと思います。そのためには、自分の力だけではなくなかなか難しいこともあります。時には、お家の方の協力や、学校の先生などの力を借りることも大切です。どうぞ、早い時期にご家庭でもこのような話題でお話いただければと思います。

まずは、吉井中の皆さんが、「早寝早起き朝ごはん」をしっかり習慣づけ、心身ともに健全な人に成長してほしいと願っています。

2年生は校外で水泳学習です！

本校プールが老朽化しているため、今年度は、佐々町にある「ビートスイミング」をお借りして2年生の水泳授業を実施しています。立派な施設で、生徒も喜んでます。9月9日と10日に第1回目の授業を終えました。16日と17日に2回目の授業を実施します。泳ぎが上達しますように！



2人の学習支援ボランティア来校



長崎県立大学から新たに2人の学習支援ボランティアが来校しています。これで3人のボランティアとなります。永島さんは事情があって1週間の来校ですが、川久保さんは年度末まで来校します。以下に本人からの自己紹介を載せます。

みなさんどうぞよろしくをお願いします。

「皆さんこんにちは。長崎県立大学の井手昭将です。隣の佐賀県伊万里市出身です。趣味は釣りで、休みの日には平戸や五島まで行っています。学習支援を通して、たくさんのかたちを経験し、学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。」

「県立大学4年の永島いづ陸（ながしま いづむ）です。学習支援ボランティアとして5日間だけです。生徒とより多く関わることを大切に、学んで、春からの教員生活につなげたいと思っています。よろしくお願いします。」



先日来校した石井さんを含めた3人とも、やる気満々、教師という夢に向かってまっしぐらに努力を重ねている若人です。生徒の皆さんにとってもよいお手本となります。応援してください！

